

くずは

2024. 9. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題 「鮎 (あゆ)」

2023年10月、葛葉緑地を流れる葛葉川の下流、九沢の竹林付近に、群れて藻を食(は)んでいる魚の姿がありました。「ひらを打つ」のが見え、写真に撮って拡大して確認したところアユだと分かりました。葛葉緑地内でアユが確認されたのはこのときが初めてで、今年(2024年)も同じ場所でアユの姿が確認されました。

葛葉川と合流した金目川が、水無川と合流する付近までは、以前からアユが遡上(そじょう)していました。しかし現在、秦野平塚線河原町交差点の近くの弘法橋上流にかなり高い堰堤(えんてい)があり、堰堤には魚道も無いのでアユの遡上はここで断たれ、アユは葛葉川には上れないものと思っていました。実際、この堰堤より上流ではアユを見ることはありませんでした。

2023年10月2日、植物調査のため緑地内を歩いていた職員が、九沢近くでアユの群れがいることを発見しました。堰堤の上にはアユは上ってこないものと思いでいた私は、その報告を聞いたとき、何か別の魚の見間違いだろうと思ってしまいました。何事も自分で確認しなければ気が済まないで、群れがいた場所を聞き、実際に行ってみたところ、黄色い追い星の現れた、紛れもないアユの群れが泳いでいることを確認しました。

公共下水道が普及してきた1980年頃を境に、市内の川の水質はかなり改善されてきました。しかし、私がくずはの家に勤め始めた2006年頃は、川底の石には白いミズワタがゆらゆらと付き、淀みにはアオミドロの

ような糸状藻類がびっしりと生えていて、葛葉川からはドブくさい臭いが立ち上っていました。夏の暑い日には、少なくなった水たまりに集まった魚が、酸欠でよく死んでいました。その後5年ほどして葛葉川の水質は急速に改善し、水遊びができるまでになりました。

この頃から「この川にアユがいたらいいのになあ」と思っていたのですが、下流にある堰堤のおかげで夢は夢のままです。ところで、今から3年ほど前、この堰堤の左岸側が崩れ、工事が入ったことがありました。以前からここに魚道を作ってほしいと要望していたので、ついに魚道ができるものと喜びましたが、できあがったものは以前と同じ高い堰堤でとてもがっかりしました。ただ、堰堤の下流側の洗掘(せんくつ)を防止するためか、下流側の河床を上げ、段差を小さくしたようでした。

増水し濁流となった川であっても、岸近くは案外流れは弱いものです。また、増水した川では段差もさらに小さくなり逆に遡上しやすくなるのかもしれない。このような増水の隙を突いて上ってきたのでしょうか。

今後は継続的にアユが遡上できるように、魚道の整備をさらに働きかけてゆきたいと思います。



アユの平打ち：アユが体をひねらせてコケをはむ様子

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋



行事報告

参加者の声

① 8/3(土) セミの羽化観察 (28人)

・約50年生きてきて初めて羽化をみました。生命の神秘を感じとても感謝です。童心に戻り楽しく過ごす事が出来ました。
・セミが からをぬいだのがすごかったです また見たいです

② 8/4(日) 危険を知って楽しむ くずは川探検(21人)

・くずは川のたんけんや 川やたにのきけんせいがかわかっておもしろかった たのしかった。

③ 8/10(土) ナイトウォッチング～夜の森探検～(32人)

・よるの森は見たことがなかったので、ふしぎなかんじがした。いろいろな生物がいておもしろかった。
・ブラックライトで光る植物が不思議でした。

くずはの家 行事案内

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴、夜の行事は小学生以下は保護者同伴

日時	テーマ・講師	対象・定員	受付開始
9月23日(月・祝) 10:00~14:30	「きのこウォッチング ～身近なきのこ入門～」 井上幸子氏(神奈川キノコの会)	小学生以上 20名	9月1日
9月28日(土) 9:30~11:30	「竹で作ろう! ゆうれい笛でハッピー・ハロウィン」 えのきの会遊び分科会	小学生以上 20名	9月1日
10月26日(土) 9:30~15:00 (受付は14時まで)	秋のつどい 1日目～みんなであそぼう～ まつぼっくりや竹を使った遊び クイズラリー、もりりんと森の音楽隊、など	どなたでも ご自由に ご参加ください	当日 9:30~ 予約不要
10月27日(日) 9:30~15:00 (受付は14時まで)	秋のつどい 2日目～みんなで作ろう～ 自然素材のクラフト、火おこし体験 秦野名水喫茶、もりりんとおぼろ、など		

④ 8/11(日) ケモのふしぎ大発見!～初めてのケモ観察～(15人)
・網に注目すると色々な違いがあることを初めて知りました。どんな生活をしているか興味があつて楽しい時間を過ごせました。



⑤ 8/12(月・祝) 生物の知恵を学ぼう～君も明日から探検隊～(24人)

・身近にある人工物が生物のしくみをヒントに作られていることを聞いて生物のすごさを実感しました。



⑥ 8/17(土) くずは川を歩いて地形や石ころを観察しよう(13人)

・いろいろな石のできかたやひみつがわくわくしてわくわくしたのしい勉強にびっくりしました。

行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで
TEL & FAX 0463(84)7874
E-mail: kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp
9月の休館日
2日、9日、17～18日、24～25日、30日
10月の休館日
7日、15～16日、21日、28日
くずはの家HPはこちらから→

ホームページ

メールアドレス

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

8月の活動
定例会：8月は暑さ対策のため、毎年お休みにしています。9月の1回目を8/31に予定していましたが、大雨の影響を心配して中止としました。それでも来てくださった数名の方と広場の被害状況を見て回りました。おにぐるみの広場の木が2本流され、ほとるの里付近の流路が変わり、対岸が大きく削られていました。
花壇の会：8/2(金)は早朝草取り。朝6時半に集合し、ラジオ体操をしてから、涼しい8時までの間に作業。勢いを増した夏草を抜き、樹木の剪定をし、植えてある植物の様子を確認しました。さっぱりと気持ちの良い花壇になり、これから咲く秋の花が楽しみです。
とんぼのせせらぎ：雨のため中止としました。

☆これからの活動
定例会：9/19(木)、10/6(日)、10/17(木)
花壇の会：10/4(金)、11/1(金)
とんぼのせせらぎ：9/26(木)、10/24(木)

この活動は一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。
 セブン-イレブン記念財団

くずはの広場観察路マップ

2024年9月2日調べ

①～⑪には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

- △ つぼみ
- ▲ 咲き始め
- 開花
- ◎ 満開
- 咲き終わり
- ◇ 実
- ◆ 熟した実

増水で渡れず未調査
ほたるの里



8月の野鳥

(7月30日～9月2日調べ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1, キジバト | 13, ヒヨドリ |
| 2, アオサギ | 14, ウグイス |
| 3, ツツドリ | 15, エナガ |
| 4, イソシギ | 16, センダイムシクイ |
| 5, カワセミ | 17, メジロ |
| 6, コゲラ | 18, コサメビタキ |
| 7, アオゲラ | 19, キセキレイ |
| 8, オナガ | 20, セグロセキレイ |
| 9, ハシボソガラス | 21, カワラヒワ |
| 10, ハシブトガラス | 22, イカル |
| 11, ヤマガラ | 23, コジュケイ |
| 12, シジュウカラ | 24, ガビチョウ |



ピックアップ

8月の昆虫

カブトムシの仲間

- カブトムシ
- ノコギリクワガタ
- コクワガタ
- カナブン
- クロカナブン

チョウ・ガの仲間

- クロアゲハ
- ナミアゲハ
- アオスジアゲハ
- キタテハ
- サトキマダラヒカゲ

トンボの仲間

- オニヤンマ
- シオカラトンボ
- オオシオカラトンボ
- コシボソヤンマ
- ミヤマアカネ
- マユタテアカネ
- ウスバキトンボ
- ハグロトンボ

カメムシの仲間

- ヒゲナガサシガメ
- ホシハラヒロヘリカメムシ
- キバラヘリカメムシ
- エビイロカメムシ
- チャバネアオカメムシ

ホソハリカメムシ

- トホシカメムシ
- ムラサキシラホシカメムシ
- ウシカメムシ
- シマアメンボ
- ツマグロオオヨコバイ

ハチ・アブ・ハエの仲間

- オオスズメバチ
- キアシナガバチ
- キムネクマバチ
- キンケハラナガツチバチ
- ツマアカクモバチ
- オオフトアオビドロバチ
- クロアナバチ
- オオセイボウ
- ミスジミバエ

バッタの仲間

- ショウリョウバッタ
- オンブバッタ
- コバネイナゴ
- ツチイナゴ
- イボバッタ
- クビキリギス
- クサキリ
- ハヤシノウマオイ
- マダラスズ

その他の仲間

- オオカマキリ
- ムネアカハラヒロカマキリ
- クサカゲロウ
- モリチャバネゴキブリ



ミニ展示「カメムシはかわいくない!と 思っているあなたへ」9月29日(日)まで
★カメムシを顕微鏡で覗いてみたり、ぬいぐるみと写真も撮れるよ。遊びに来てね。

くずはの広場トピックス

ニホンイシガメの子…8月4日
くずは川探検で甲羅(こうら)の大きさが約7cmの子亀が見つかりました。昔から日本にいる亀ですが生息環境が減り珍しくなっています。昨年も子亀が見つかったので繁殖しているようです。

ゴイシジミ…8月25日
小さなシジミチョウの仲間が幼虫は完全肉食性。成虫は餌となるアブラムシの集団の中に卵を産むそうです。最近くずはの広場での記録が増え、この日は昆虫分科会の調査で13匹確認されました。